

～ football life ～

選手権予選②

『T4相手に善戦も…』

試合結果

前半 0 - 0
後半 1 - 1
合計 1 - 1
PK戦 1 - 3



9/14(日)に明大八王子グラウンドでT4所属の**日本学園**と対戦しました。日本学園は、鷺宮よりカテゴリーが2つ上の相手です。1・2年生中心の鷺宮ですが、夏休みから日本学園を意識し、トレーニングに励んでおり、ジャイアントキリングを目指して試合に臨みました。

前半、ボールを動かしながら攻撃してくる日本学園に対し、積極的にボールを奪いに行きます。カウンターとセットプレーでチャンスを作るもののゴールを奪うことができません。一方で、相手のサイド攻撃から決定機を作られる場面もあり、一進一退の攻防が続きます。前半終わりには、ペナルティエリア内でシュートを打たれますが、体を張ったディフェンスで跳ね返します。ハーフタイムで、攻守の修正ポイントを確認し、勝負の後半に向かいます。後半入り、攻勢を強めますが、シュートまで持ち込むことができません。すると、サイドを崩され、クロスを合わせられ失点してしまいます。夏休み中、強豪相手に失点を許すと崩れてしまうことも多かったのですが、この日は違いました。1年生GKがビッグセーブを2本見せると、交代選手が躍動し流れを取り戻します。チャンスを逃す場面があっても諦めずに、積極的にボールを奪いに行き、相手ゴールを目指し続けます。すると残り1分で、ロングスローのこぼれ球をゴール前までつなぐと、2年生MFがボレーで押し込み同点に追いつきPK戦に持ちこみます。PK戦は、相手の1人目を1年生GKがストップ。このままいけるかと思いましたが、1人目を外すと、2人目・4人目は相手GKにセーブされてしまい、PK1-3で敗退となりました。

この試合をもって最後まで戦い抜いた3年生3人は引退となります。経験の浅い1・2年生が中心となる中、最後までよく頑張ってくれました。格上相手の激闘で勝つことはできませんでしたが、一生の財産になると思います。最後までやり抜いたことを自信に、受験、次のステージにつなげていってほしいと思います。1・2年生は、通用したことは自信に、足りないところは謙虚に受け止め、まずは新人戦でのリベンジを果たしましょう。ここからは同年代との言い訳のできない戦いが始まります。自分たちの掲げた目標に対して全力で1年間やりぬいて欲しいと思います。